

2019かのや エンジョイスポーツを開催!

羽ばたけ 大空へ

財団
月報

編集・発行/
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬

令和元年5月19日、鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センターにおいて「Blue Winds presents. 2019かのやエンジョイスポーツ」が舞い!カンパチ跳ねて!ウシ突き進む!」(主催:鹿屋体育大学、共催:鹿屋市)を開催しました。

本イベントは、大学の最先端施設を活用した市民参加型の運動会で、大学を核としたスポーツと地域の融合による交流人口の増加を図ることを目的としており、昨年に引き続き、2回目の開催となりました。

会場には、スポーツクラブや職場の同僚等で結成された18チーム261名の参加者とその応援団を含めた300名を超える方々が集まりました。実施競技は、学生が考案したレーシングゲームで対戦する「eスポーツ」を含めた全9種目で、参加チームは各種目の合計得点で色別(白・赤・青・黄)及びチーム別の優勝を目指しました。

どの種目も老若男女が一緒になって楽しく、笑顔で取り組める内容となっており、特に、同大学生が考案した課外活動等で磨いた技を披露しながら短距離走をする「アスリートダービー」では、それぞれの特徴を盛り込んだパフォーマンスを学生が披露し、予測不能なレース展開で会場を大いに沸かせました。

最後までどこが優勝するかわからない大接戦となりましたが、色別では「フラフープパス」「玉入れ」で圧倒的な強さを発揮した黄組が優勝、チーム別では「大なわとび」「eスポーツ」で抜群のチームプレイを見た(株) 櫻商事海洋事業部航空輸送課(※チーム名)が優勝を果たしました。表彰式の後には鹿兒島牛肉やかんぱちが当たる抽選会もありました。

昨年から2年連続で参加した方も多く、大いに盛り上がった1日となりました。鹿屋体育大学では、今後もスポーツを通じた地域活性化の取り組みを続けてまいります。



アスリートダービーの様子



全員集合!



eスポーツの様子

わかくさ

最近、「eスポーツ」という言葉をときどき耳にする。それは、コンピューターゲームなどを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称だ。インターネットを使った対戦型ゲームの一部は、eスポーツという新しいスポーツの形として認識されつつあり、茨城国体でも文化プログラムとして全国都道府県対抗eスポーツ選手権が開催される予定だ。▼eスポーツなら、高齢者や体の不自由な人でもパソコンやスマホさえ操作できれば、スポーツがもたらす緊迫感や爽快感を楽しめる。さらに、センシング技術が進み目や口の動きで操作できるゲームができれば、手足が動かせない人もeスポーツに参加できる可能性がある。▼しかし、eスポーツには、熱中しすぎるとゲーム依存になりやすいという問題もある。年齢が低いほどゲーム依存へのスピードは速く、進行すると昼夜逆転、物にあたる、家族に暴力をふるう、食事を取らない、お金を盗むなどの問題行動を引き起こす。そのため、WHOはゲーム依存を依存症という病気の1つ(ゲーム障害)に位置付け、医療従事者に対応を促している。▼この新スポーツが普及・発展していくためには、ゲーム障害の予防が不可欠だ。医療関係者だけでなく、スポーツの専門家、ゲーム関連の企業などが一緒になって、予防対策について真剣に議論してほしいものだ。

(Y.S)

スポーツを愛する
すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

漕艇部 四方さん・谷口さんペア 全日本選手権優勝!

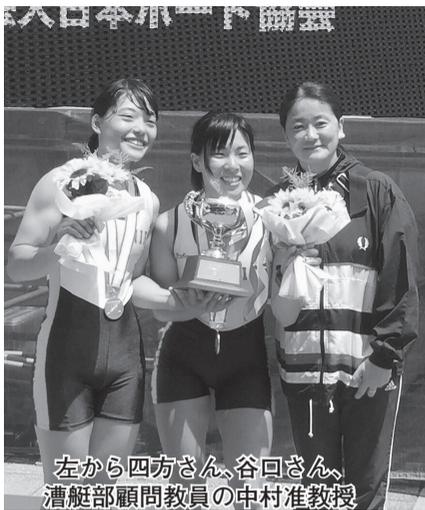
令和元年5月23日(土)26日、埼玉県戸田ボートコースで行われた第97回全日本選手権大会において、鹿屋体育大学漕艇部の四方美咲さん(スポーツ総合課程3年)、谷口智佳子さん(同2年)が軽量級女子ダブルスカルで見事優勝を果たしました。今年から全日本軽量級選手権大会は全日本選手権大会との併催として実施されましたが、同大会漕艇部の全日本選手権大会での優勝は1993年以来26年ぶりの快挙です。

大会後、四方さんは「入学当初から目標にしていた全日本選手権での優勝が叶ってとてもうれしい。この勢いのまま日本代表に選出され、世界大会出場の目標も達成できるような頑張りたい」、谷口さんは「練習環境を整えてくださった鹿児島県ボート協会の方々をはじめ、多くの方々のご支援、ご声援があつて優勝に繋がったと思う。今後

は日本代表入りを目標します」と話し、共に喜びました。漕艇部顧問の中村夏実准教授も「決勝レースは見えていて思わずすごい!と声があつた。振り返り、二人の優勝をたたえました。」



優勝が決まった直後の様子



左から四方さん、谷口さん、漕艇部顧問教員の中村准教授

東京サテライトキャンパス 第1回大学説明会

鹿屋体育大学は、主に首都圏の高校生等を対象とした大学説明会を同大学東京サテライトキャンパスにて年7回開催しており、本年度第1回目の説明会を5月19日に開催しました。

当日は、高校生やその保護者等に向け、大学の概要(授業、課外活動、学生宿舎等)や入学試験の説明が行われました。参加者は熱心に説明を聞いた後、積極的に質問も寄せ、関心の高さが伺える説明会となりました。

本年度の同キャンパスでの説明会開催予定日は次の通りです。

- 第3回 8月10日(土)
- 第4回 8月11日(日)
- 第5回 11月3日(日)
- 第6回 1月26日(日)
- 第7回 3月15日(日)



個別相談の様子

第34回 西日本女子学生剣道大会で優勝

令和元年5月25・26日、久留米アリーナで「第64回西日本学生剣道大会 第34回西日本女子学生剣道大会」が開催され、鹿屋体育大学剣道部女子チームが見事優勝に輝きました。同大会剣道部女子主将の渡邊桃子さん(武道課程4年)は「西日本大会に向けて早くから準備に取り掛かり、それぞれがいろんな思いを持って挑んだ大会だったので、最良の結果に繋がってうれしかったです。また次の大会に向けて精進していきたい」と、優勝の喜びを話しました。男子は3位でした。



満面の笑みの選手たち

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会「ヤングレポーター」になるためのプログラムに参加します!

東京2020 オリンピック・パラリンピックを 迎えるためにもぜひ参加して欲しい!

体育学部 スポーツ総合課程3年 森元 直施



あるヤングレポーターに選ばれたため、募集の情報を知ってからいろいろなることに取り組んできました。

まず、一つ目は日頃から行っている英語の勉強です。特にTOEICに力を注いできました。TOEICは大学1年生のころから勉強をしており、最初のテストから良い点数を取ることができており、さらには良い点数を取れるように努力して参ります。

二つ目は、語学やグローバルな感性をさらに磨くために今年2月の中頃から1カ月間マルタ共和国に語学留学をしました。期間中現地の語学学校に通い、英語を学びました。語学学校のなかだけではなく、普段のルーティンとして英語で話さなければならぬ環境に身を置き、TOEICだけでなく、苦手を克服するスピーキングを改善することができたと思います。また、海外に行くことが初めての経験であったため、言語だけでなく異文化にも触れることができ、現地に暮らす外国人の考え方も知ることができました。この経験は必ずこのヤングレポーターに還元することができるとおもいます。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020オリ・パラ」という)開催が決まって最初に思ったことは、オリンピックに選手ではないとしても、関わることはできないかということでした。なぜなら、幼いころからの私の夢が、一握りの人間しか参加できないこの夢の舞台オリンピック・パラリンピックに参加することだったからです。今回、「ヤングレポーター」として関われるかもしれないチャンスを与えてくださった、国際交流センターの国重徹先生をはじめとする大学の関係者にはとても感謝しています。

OISスポーツレポーターングプログラムにおいてヤングレポーターに選ばれるためには、準備されるワークシヨップやテストで良い成績を残す必要があります。候補者80人中20人だけが、東京2020オリ・パラのヤングレポーターになることができるとのことです。私は、この非常に狭き門で

さるとおもいます。これらの経験を活かして、東京2020オリ・パラに参加できるようにワークシヨップ、テストイベントと頑張っていました。

また、一つ目は日頃から行っている英語の勉強です。特にTOEICに力を注いできました。TOEICは大学1年生のころから勉強をしており、最初のテストから良い点数を取ることができており、さらには良い点数を取れるように努力して参ります。

二つ目は、語学やグローバルな感性をさらに磨くために今年2月の中頃から1カ月間マルタ共和国に語学留学をしました。期間中現地の語学学校に通い、英語を学びました。語学学校のなかだけではなく、普段のルーティンとして英語で話さなければならぬ環境に身を置き、TOEICだけでなく、苦手を克服するスピーキングを改善することができたと思います。また、海外に行くことが初めての経験であったため、言語だけでなく異文化にも触れることができ、現地に暮らす外国人の考え方も知ることができました。この経験は必ずこのヤングレポーターに還元することができるとおもいます。



自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎 忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所(技能試験免除)

ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

すべての消費者のために!!

MOVE
Life's a Journey
BEFOREST

鹿屋市礼元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

鹿屋 農業高校
R269
寿自動車学校
バイパス
ドラッグイレブン

寿スポーツ

汲取の御注文
浄化槽の管理

水質安全に
全力投球

鹿屋市 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかごしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

令和2年度鹿屋体育大学 学生募集のお知らせ

鹿屋体育大学の使命・教育理念

1981年に開学した国立大学唯一の体育系単科大学である鹿屋体育大学は、スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野において実践的かつ創造的で市民性、国際性を備えたリーダー・指導者を養成することを使命とし、本学の教育課程を核に、社会人としての豊かな教養の涵養や将来を展望し、勤労観・職業観を醸成しつつも、体育学に関してあらゆる専門性の深化と充実を目指します。

アドミッション・ポリシー (AP) 求める学生像

- ① 体育学を学ぶための基礎的な力を身に付けている学生
文系・理系に偏ることのない基礎学力とともに、自分の得意分野の実技能力をも身に付けている学生
- ② 自己表現ができる学生
自分が身に付けた学力や実技で得た経験値を総合的に活用・応用し、スポーツ・武道および体育・健康づくりに関する新たな課題やその解決策を考察し、他者に伝えることができる学生
- ③ 新たな課題に挑む意欲のある学生
礼節とスポーツマンシップを身に付けた、新たな課題に進んで挑戦しようとする、感性豊かで協調性のある学生

入学試験の基本方針

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、以下の入試区分において入学試験の基本方針を示します。

AO (SS) 入試

- スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍しうる資質について競技実績により判断します。
- 本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦文や面接により判断します。

推薦入試

- スポーツ・武道の分野で高い競技能力を有し、将来トップレベルの競技者になりうる資質について、課程別に指定した実技検査により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるための基礎的な知識、また指導・普及における課題に対する思考・判断・表現力について小論文により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて面接により判断します。

一般入試

- 入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように、文系・理系に特に偏ることなく、さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語(英語)の基礎学力を備えているかを判断するために、大学入学者選抜大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて面接により判断します。
- スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な身体資質の特性を課程別に指定した実技検査により判断します。

第3年次編入学試験

- スポーツ・武道及び体育・健康づくりの分野に関心を持ち、それらを指導し、普及させるための基礎的な知識について小論文により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて面接により判断します。
- スポーツ・武道に関する基礎的な身体資質の特性を運動能力検査により判断します。

令和2年度鹿屋体育大学入試日程

体育学部	AO(SS)入試	推薦入試	一般入試	特別入試 (帰国子女・社会人)	私費外国人 留学生入試	第3年次 編入学試験
募集人員	10人	50人	60人	若干人	若干人	20人
出願期間	R1.9.2月~9.17(火)	R1.11.1(金)~11.6(水)	R2.1.27(月)~2.5(水)	R1.11.1(金)~11.6(水)	R2.1.27(月)~2.5(水)	R1.8.1(木)~8.6(火)
選抜期日	第1次選考: R1.9.2月~9.17(火) 第2次選考: R1.10.15(火)	R1.11.21(木) 11.22(金)	R2.2.25(火) 2.26(水)	R1.11.21(木) 11.22(金)	R2.2.25(火) 2.26(水)	R1.8.26(月) 8.27(火)
本学が実施する試験	第1次選考: 競技歴及び意欲等審査 第2次選考: 面接・健康診断	小論文、面接、 実技検査、 健康診断	面接、 実技検査、 健康診断	小論文、面接、 実技検査、 健康診断	小論文、面接、 実技検査、 健康診断	小論文、面接、 運動能力検査、 健康診断
合格発表	R1.10.18(金)	R1.12.4(水)	R2.3.6(金)	R1.12.4(水)	R2.3.6(金)	R1.9.4(水)

※出願資格、出願書類、選抜方法等の入学者選抜に関する詳細については、大学公式HPでご確認ください。

入試に関する問い合わせ先

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町1番地 鹿屋体育大学教務課入試係
E-Mail: nyushi@nifs-k.ac.jp TEL: 0994-46-4869 FAX: 0994-46-2515
公式ホームページ <https://www.nifs-k.ac.jp/>

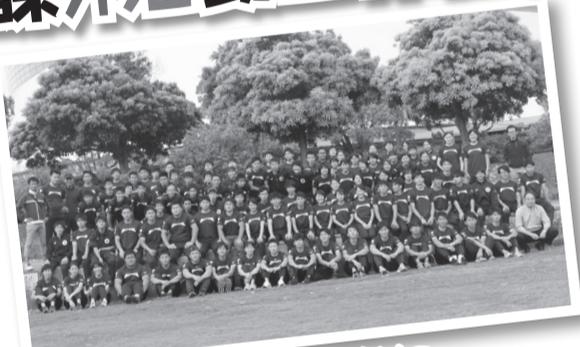
平成31年度鹿屋体育大学入学者の選抜試験結果

体育学部		()は女子で内数						
入試区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	追加合格者	入学辞退者	入学者	
AO入試	スポーツ総合	10	8(4)	※8(4)	8(4)		8(4)	
	武道	5	4(3)	※4(3)	4(3)		4(3)	
	計	15	12(7)	※12(7)	12(7)		12(7)	
推薦入試	スポーツ総合	50	73(24)	73(24)	52(20)		52(20)	
	武道	20	24(8)	24(8)	21(7)		21(7)	
	計	70	97(32)	97(32)	73(27)		73(27)	
一般入試	スポーツ総合	60	232(43)	218(41)	70(16)	0(0)	3(1)	
	武道	25	56(11)	55(11)	29(5)	0(0)	2(1)	
	計	85	288(54)	273(52)	99(21)	0(0)	5(2)	
特別入試 (帰国子女)	スポーツ総合	若干人	1(0)	1(0)	1(0)		1(0)	
	武道	若干人	0(0)	0(0)	0(0)		0(0)	
	計	-	1(0)	1(0)	1(0)		1(0)	
特別入試 (社会人)	スポーツ総合	若干人	0(0)	0(0)	0(0)		0(0)	
	武道	若干人	0(0)	0(0)	0(0)		0(0)	
	計	-	0(0)	0(0)	0(0)		0(0)	
私費外国人 留学生入試	スポーツ総合	若干人	2(0)	2(0)	1(0)		1(0)	
	武道	若干人	0(0)	0(0)	0(0)		0(0)	
	計	-	2(0)	2(0)	1(0)		1(0)	
合計	スポーツ総合	120	316(71)	302(69)	132(40)	0(0)	3(1)	
	武道	50	84(22)	83(22)	54(15)	0(0)	2(1)	
	計	170	400(93)	385(91)	186(55)	0(0)	5(2)	

※AO入試の受験者数は、第2次選考の受験者数

入試区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	追加合格者	入学辞退者	入学者
第3年次 編入学	スポーツ総合	20	48(7)	48(7)	20(1)	2(0)	18(1)
	武道		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
合計	20	48(7)	48(7)	20(1)		2(0)	18(1)

課外活動団体紹介



陸上競技部

私たち陸上競技部は今年で創部35年目を迎えました。昨年度の競技成績は、日本陸上競技選手権大会で1名入賞、日本学生陸上競技対校選手権大会(日本IC)で3名入賞、日本学生陸上競技個人選手権で3名入賞、また全日本大学女子駅伝では総合19位という結果でした。その他の各大会においても優勝者や上位入賞者を輩出するなど、鹿屋体育大学の名を全国にアピールすることができたと思います。しかしこの結果に満足することなく、さらなる好成績を目指して日々競技に取り組んでおります。

現在、陸上競技部は部員数105名で活動しています。今年度から100名を超える大所帯となり、ますます活気のあるチームになりま

した。各部員が目標を定め、日本ICや九州ICなどで自己新記録を更新できるように、部員同士で協力し合い、切磋琢磨しながら競技力向上を図っています。

毎日の練習は短距離ブロック、中長距離ブロック、跳躍・混成ブロック、投擲ブロックの4ブロックに分かれて活動しており、各ブロックで練習内容や練習時間は異なります。しかし、対校戦の時などは部員全員が一丸となって戦っています。今後の大きな試合は、9月に岐阜で行われる日本ICです。日頃からご支援・応援いただいている皆様結果で恩返しできるよう頑張ります。

今後ともご支援・ご声援のほどよろしくお願い申し上げます。

心にしみる...



小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
<http://www.shochu-kojika.jp>
お酒は20歳を過ぎてから。

企業説明会用ブース



ディスプレイで差がつく!!

★会社イメージの向上 ★スムーズな営業 ★統一感でさらなる魅力アップ



ヒューマン印刷に徹する 株式会社 新生社印刷 URL <http://www.shinsei-p.co.jp> 鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp TEL 0994(43)2238(代)

「視覚」「触覚」が「記憶」に残る

SUGOHAKU

【厚盛デジタル加飾システム】 -KIRAMEKI-



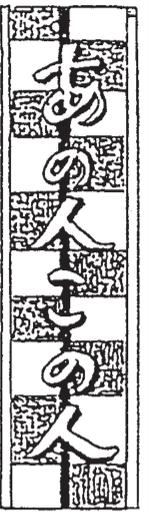
印刷物へ
新たな付加価値を

視覚と触覚で感じる

薄紙



厚盛クリアニスによるリアルなテクスチャ感



◆はじめまして



広報特任専門員 西 みやび

◆戻って きました!



経営戦略課企画評価係 森山 寛子

5月13日付で広報特任専門員として着任いたしました。西みやびと申します。東京の大学を卒業後、約5年間毎日新聞社東京本社に記者として勤務して平成元年12月に鹿児島市にUターン。地元出版部に編集長として採用され鹿児島の情報誌「LEAP」を創刊、平成26年から3年間は社長を務め、30年以上メディアに携わってきました。これまで培ってきた人脈と経験のすべてを、鹿屋体育大学のために生かしたいと思っております。

4月1日付で経営戦略課企画評価係に配属となりました森山と申します。平成28年度に本学に採用され、昨年度1年間、スポーツ庁へ研修に行かせていただきました。研修先では、東京2020を見据えた文化庁・観光庁との連携事業を担当したり、大学スポーツ協会(UINIVA)の創設に関わったりと大変貴重な経験ができました。また、休日には文科省の研修生仲間と出かけたリスポーツをしたりと充実した東京生活を送りました。

鹿屋体育大学国際交流センターでは5月22日から7月10日までの期間、全6回の日程で「いんぐりつしゅ☆る☆む」を開催しました。英語が好きで、英語に興味のある人、留学の準備をしたい人などが自由に英会話を楽しもうという活動で、レベルや年齢、所属を問わず、誰でも参加ができます。平成26年から年に2回開催しており、今年で6年目を迎えました。開催は、平日の16:45~17:45となっております。活躍したい学生や英会話力を試したい教職員をはじめ、日ごろの勉強の成果を試したい市民の方々など大学外からも毎回多くの方が集まりました。参加者は、自己紹介や興味関心ことから広がる話題等で多くの人と積極的にコミュニケーションをとりながら、「いんぐりつしゅ☆る☆む」の時間を楽しんでいました。参加者にとってこの活動は、英語をアウトプットする場としてだけでなく、見知らぬ人との交流の輪を広げる絶好の機会となりました。

学生宿舎で大掃除・防災訓練を実施

5月15日に学生宿舎で防災訓練が実施され、入居学生約300名が参加しました。この訓練は、入居者の生命・財産を守るため、①日常生活における防災意識の高揚を図ること②避難方法及び避難場所を確認すること③災害発生時に迅速な対応をとることを目的とし、自治会である学生宿舎会が中心となって毎年実施しています。



防災訓練で消火栓を使った放水訓練を行う学生

訓練終了後、同消防署員から実際に起こった火災事例を踏まえての講評があり、参加した学生は皆真剣な表情で聞いていました。



闘いの記録 5月

- 陸上競技
第89回九州学生陸上競技対校選手権大会 (5/17~19 熊本/えがお健康スタジアム)
男子: 800m 1位 高木 駿一, 1500m 1位 小林 青, 110mH 2位 橋崎 辰登, 3000mSC 3位 寺本 直樹, 走幅跳 1位 寺本 豊, 三段跳 3位 小島 康成, 砲丸投 1位 岩崎 孝史, やり投 2位 金城 海斗, 十種競技 3位 谷口 健太, 井邊 光郁
女子: 1500m 1位 日隈 彩美, 5000m 3位 藤川 遥, 10000m 1位 日隈 彩美, 走幅跳 3位 中島 紗弥, 円盤投 3位 早川 可奈子, やり投 2位 山本 渚, 2位 田川 浩子, 2位 永山 莉子
テニス
平成31年度九州学生春季テニス選手権大会 (5/9~23 福岡/グローバルアリーナ他)
男子: シングルス 2位 田代 翔, 3位 吉松 瑞生

- ダブルス 2位 吉松、田代, 3位 宇野、岡村
女子 シングルス 1位 今村 風沙, 2位 英 風紗, ダブルス 1位 今村、英, 2位 大津、岡崎
女子バレーボール
2019年度九州大学春季バレーボール女子リーグ長崎大会 (5/23~26 長崎/東部スポーツ広場体育館)
女子 1位 鹿屋体育大学
女子バスケットボール
第24回九州大学春季バスケットボール選手権大会 (5/11~12、17~19 長崎/東部スポーツ広場体育館)
女子 2位 鹿屋体育大学
体操競技
第58回NHK杯体操 (5/18~19 東京/武蔵野の森総合スポーツプラザ)
男子: 種目別あん馬 3位 杉野 正英, 種目別跳馬 5位 長谷川 瑞樹, 種目別鉄棒 8位 堀内 終澄
水泳
第51回西日本年齢別選手権水泳大会 (5/25~26 福岡/福岡県立総合プール)
男子: 1500m自由形 2位 田崎 竜成, 200m個人メドレー 3位 田崎 竜成
女子: 200mバタフライ 1位 小林 瑠那

- 柔道
2019年度九州学生柔道優勝大会 (5/25~26 福岡/福岡武道館)
男子 団体 1位 鹿屋体育大学
女子 団体(5人制) 2位 鹿屋体育大学
剣道
第66回九州学生剣道選手権大会 (5/11 福岡/粕屋町総合体育館)
男子 個人 2位 曾田 峻平, 3位 内橋 響希, 3位 水田 千尋
第52回九州女子学生剣道選手権大会 (5/11 福岡/粕屋町総合体育館)
女子 個人 1位 村田 桃子, 2位 妹尾 舞香, 3位 上野 留美, 3位 松本 泉帆
第64回西日本学生剣道大会 (5/25~26 福岡/久留米アリーナ)
男子 団体 3位 鹿屋体育大学
第34回西日本女子学生剣道大会 (5/25~26 福岡/久留米アリーナ)
女子 団体 1位 鹿屋体育大学
ヨット
2019年度西日本ヨットウィーク(個人戦) (5/2~5 福岡/福岡市ヨットハーバー)
混合 国際スナイブ級 3位 岩下 メナード、北林 風花
2019年度西日本学生ヨット選手権大会(団体戦) (5/2~5 福岡/福岡市ヨットハーバー)
混合 国際スナイブ級 2位 鹿屋体育大学, 国際470級 4位 鹿屋体育大学

- 2019年九州スナイブ級ヨット選手権大会 (5/11~12 鹿児島/平川ヨットハーバー)
混合 国際スナイブ級 3位 金城 朋輝、牛島 信太郎
漕艇
第97回全日本選手権大会 (5/23~26 埼玉/戸田ボートコース)
女子 軽量級ダブルスカル 1位 四方 美咲、谷口 智佳子
自転車競技
第21回全日本学生選手権クリテリウム大会 (5/26 東京/大井埠頭周回コース)
女子 クリテリウム 4位 橋本 優弥
カヌー
アジア パシフィック スプリント カップ 2019 (5/10~12 ニューゼaland/ケンブリッジ)
男子: U21 K-1 200m 2位 橋沼 新, U21 K-2 200m 4位 橋沼 ※, U21 K-4 200m 3位 橋沼、安藤 ※, U21 K-4 500m 3位 安藤 ※
混合: U21 K-4 200m 1位 橋沼 ※, U21 リレー 200m 2位 橋沼、安藤 ※, 年代MIXリレー 200m 3位 橋沼 ※
※は外部団体選手との出場を示す。

闘いのスケジュール 8月

- 6日・ビーチバレージャパン・カレッジ2019 (~8 神奈川/川崎マリエン)
9日・第66回全国国立大学選手権水泳競技大会 (~11 鹿児島/鴨池公園水泳プール)
11日・第58回全日本学生なぎなた選手権大会 (埼玉/入間市市民体育館)
20日・第73回全日本学生体操競技選手権大会 (~22 山口/維新百年記念体育館)
24日・文部科学大臣杯第75回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック) (~26 長野/松本市美鈴湖自転車競技場)
31日・文部科学大臣杯第75回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(ロード) (~9/1 長野/大町市美麻地区 公道周回コース)

鹿屋体育大学 学園祭・大学開放事業
蒼天祭
2019.11.23(土)~24(日)

- 学内行事 8月
7日・期末試験予備日
8日・夏期休業期間 (~9月30日)
10日・東京サテライトキャンパス 大学説明会 (~11日)
13日・夏季一斉休業 (~15日)
26日・第3年次編入学試験 (~27日)

ありがとうございます
賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。